

2月18日 浪江駅西側地区共創会議コミュニティ部会（第3回）第3部 個別事業テーマ別ワーキンググループ（WG）概要

※第3部への参加は共創会議の会員に限ります。入会手続きは随時受付中です。

分類	仮称WG名	WGテーマの概要	特に参加を期待する業種等	話題提供者	アイデア ピッチ
A 継続	燻製ラボWG	間伐材や剪定枝などの多様な未利用木材を燻製チップとして有効活用し、新たな特産品づくりや燻製体験教室、レストラン等の6次産業化事業を検討します。林業・農業・飲食業・研究者などが共創する地域拠点施設「燻製ラボ」を設置し、樹種や燻製技術による香りや風味の違いを研究。地域産食材の燻製商品やオリジナルブレンドチップの研究、開発を通じて、未利用資源の価値向上と地域産業の新たな展開を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・木材関係者 ・食品関係者 ・調理関係者 ・地域振興関係者 ・木材チップや燻製をテーマにした研究や技術、事業に関心のある方 	絆さくらの会 代表 小黒敬三 氏	
B 継続	思い出継承まちづくりWG	災害や再開により失われる建物や道具などを「ごみ」ではなく「思い出のツール」として捉え、リユースやリサイクルを通じて地域の記憶を未来へつなぐ取組を検討します。解体・分別・再利用の仕組みづくりを進め、古い建材を新たな建物や景観に活かすことで、懐かしさと新しさが共存するまちづくりを目指します。異分野が共創し、持続的な社会や地域、生活スタイルを目指すサーキュラーエコノミー（循環型経済）に貢献する事業モデルを模索します。	<ul style="list-style-type: none"> ・設計、建築、解体、建材業界 ・インテリア、リサイクルリユース、リース、物流倉庫業界 ・物質材料等研究者 ・ランドスケープの研究者、デザイナー、アーティスト ・古材を内外装で活用する店舗事業者 	リサイクルギャラリー り庵 オーナー 石橋いづみ 氏	
C 継続	スポーツを活用したまちづくりWG	浪江駅西側地区にて、交流施設（一部FUKUSHIMA WWW.クラブハウス）×オンライン併設医療モール（仮）を拠点とした、Well-Beingなまちづくりとダイバーシティ&インクルージョンへの取組について検討します。駅西側地区はF-REIの建設により性別、年齢、国籍、価値観などの多様な個性が集う地区となります。様々な人が共助互助の関係性を構築し、個々の個性や能力が活かされる場づくりを通して地域住民と共に暮らしやすいエリアとする為のアイデアをみんなで気軽にディスカッションします。	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ、スポーツまちづくり ・健康関係、福祉/介護関係者 ・地域コミュニティ連携 ・医療関係者 ・上記設計・建築・施工関係者 ・地域拠点関係者 ・ダイバーシティ ・海外交流 ・F-REIとの連携 	READY SOCIAL株式会社 代表 佐藤夏美 氏	
D 継続	モビリティWG	電動車椅子をはじめとするパーソナルモビリティのシェアリングを主軸に、浪江駅西側地区を中心としたラストワンマイルの交通課題解決につながる事業モデルを検討します。地域外から訪れる研究者・事業者・観光客をはじめ、住民や高齢者など多様な移動ニーズに対応し、誰もが使いやすい移動環境の実現を目指します。観光、福祉、日常利用といった分野を横断しながら、エリアマネジメントや関係事業者との連携を視野に入れ、サービスモデルの共創・実証を通じて、浪江町にフィットするモビリティの仕組みを模索します。	<ul style="list-style-type: none"> ・パーソナルモビリティ（電動車椅子等）メーカー、販売・レンタル事業者 ・モビリティシェアリング、MaaS、交通サービス事業者 ・観光事業者、旅行事業者、エリアマネジメント関係者 ・地域拠点施設（駅、公共施設、商業施設、宿泊施設等）関係者 ・高齢者支援、福祉・介護、医療関係者 ・物流・施設内搬送、ラストワンマイル配送関係者 ・交通DX、サービス設計、データ活用、アプリ開発等のIT・テック事業者 ・決済、ポイントサービス等の金融・IT事業者 	株式会社渡辺商店 渡邊魁杜 氏 川村航大 氏	○
E 新規	馬とのふれあいWG	ノーマ・ホースヴィレッジが培ってきたホースセラピー、ホースマンシップ等の知見を活かし、浪江駅西側地区において馬事文化に根差した事業を検討します。乗馬体験や餌やり体験など気軽に馬と触れ合える場の創出、馬車によるエリア内移動の仕組みづくり、さらには馬耕体験など馬を活用した農体験の導入等を通じて、馬文化が日常に息づくまちの姿を共創します。	<ul style="list-style-type: none"> ・馬と触れ合いたい方 / 乗ってみたい方 ・馬と触れ合う仕事がしたい方 ・馬の扱いができる方 	一般社団法人SOMA 共同代表 高橋大就 氏	○

※その他、前回の「コミュニティFM局を活かしたまちづくりWG」の取組は継続中で、進捗に応じ改めて実施します。

第3部（15:30～16:30頃）個別事業テーマのワーキンググループ（WG）の進め方

形式

- 人数の制限はなく、希望先のテーマに参加可能とします。
- 各テーマにつきの1つのグループで議論します。
WG時間の中間時点で、他グループへ移動できるタイミングを設けます。
- 事務局から各グループに記録係を1名配置します。
当日の主な議論をまとめ、振り返りや次回以降新たに加わる方向けに活用します。
- **WG**の活動が継続され（任意開催、またはR8年度コミュニティ部会）、今後の展開として具体のプロジェクト組成に発展することを想定しています。

ワーキンググループで話し合う内容

以下をポイントにして自由に議論していただきます。

- 次頁の5つのポジションのうち、自身（自社）がどの立場で**WG**に関われそうか、意識して他のメンバーに共有しましょう。
- テーマに関連して、自身（自社）が貢献できそうなアイデアや技術、役務や熱意、ニーズなどについて情報交換しましょう。
- （時間があれば）次回以降の**WG**で特に深めたい内容や、どのような方を新たに**WG**に呼び込んだら良いか意見交換しましょう。

共創会議では共創の内容と立場(立ち位置/ポジション)を明確化

(1) 地域の課題やニーズ情報の提供者
地域の経営資源や情報の提供者
事業アイデア提案への協力や参画



- ・〇〇で困っています!
- ・地元で有名な△△をもっと活用して欲しい
- ・□□があったら常連になります!
- ・そのアイデアが事業化したら働きたい

(2) まちづくりや事業に役立つ研究や技術
シーズを持つ方(F-REI等研究機関と関係者)



- ・実用化したい、活用して欲しい技術があります!
- ・〇〇の研究をしているか需要があるか聞きたい!

(3) 地域での事業や活動の**アイデアの提案者**
地域での事業や活動の**実施主体**
地域の施設などに入居する**テナント**



- ・自分のアイデアと一緒に形にしてくれる方に出会いたい
- ・□□の運営者として手を上げたい!
- ・△△の店舗を出店したい!
- ・〇〇の事業を浪江で行いたいが材料の供給を受けたい!

(4) 地域での事業や活動の支援者
アウトソーシングの事業者
共創やマッチングの支援者



ビジネスマッチング

- ・〇〇の納品、運送、清掃サービスの提供ができます!
- ・地域事業者を紹介する広報やウェブデザインができます!
- ・地域とのビジネスマッチングのサポートができます。

(5) まちづくり(施設やインフラ)の
技術やアイデアの提案者
設計や開発、建築、不動産の関係者
エリアマネジメントなどの関係者

インフラや関連施設



- ・地域のエネルギーマネジメントの技術があります!
- ・〇〇の整備が得意です!
- ・まちづくり(インフラ)に活かせる新しい技術や製品
アイデアがあります!